

LAQUA
デイサービス
関店
関ひがし店
岐阜店



フロンティア・グループ新年会。 全事業の社員が集まり、親睦を深めました。

2月2日、フロンティア・グループの新年会を、岐阜市内のホテル・アルモニータラッセで開催しました。

ラクアデイサービス、福祉用具貸与販売事業ラクアアイテムを運営するフロンティア株式会社と、ラクウェアアプリケーションなどのデイサービスソリューション事業を展開するフロンティア・デザイン株式会社の社員、総勢66名が参加しました。

弊社の新年会では、毎年恒例イベントが2つあります。

ひとつはデイサービス各店舗によるプレゼンテーションです。毎年、社長が決定するテーマに沿って各店で準備し、それぞれのスタイルでプレゼンします。今年のテーマは「Just try it. やってみよう」です。各店利用者様との感動エピソードをテーマに沿って、とてもクオリティーの高い動画を用意して発表しました。実はこのイベントを最初に行った年は、「めんどくさい」という意見も多く、最終的に一部の社員が仕方なく用意するという有様の店舗もありました。しかし、回を追うごとにそのクオリティーは高くなり、今年は自らプレゼン制作のリーダーとなる社員が現れたり、店舗の全社員で踊りを行う光景もみられました。

新しい挑戦をすることは最初はとても大変ですが、やり遂げたときの達成感や自信、チームの一体感は、やり遂げた人しか味わうことができません。そういった体験をしてほしいという社長の想いの詰まったプレゼン大会は、来年も続きます。

もうひとつの恒例イベントは、「サンクスカード最多社員の表彰」です。弊社では、日頃の小さな感謝を社員同士で贈り合うサンクスカード制度を導入しています。デイサービス各店舗の送った枚数、受け取った枚数が最も多かった社員が表彰されます。さらに副賞としてディズニーリゾートのペアチケットが贈呈されます。このディズニーリゾートペアチケットにも、「人を喜ばせるサービスを、スタッフの9割がバイトでも実現しているディズニーリゾートから学んでほしい」という社長の願いが込められています。

新年会は、日頃の社員の努力を労い、また社員同士の親睦を深めることが目的ですが、それだけでなく、新年会というイベントを通じて学ぶことができる、そんな新年会を目指しています。

フロンティア・グループ

フロンティア株式会社 / フロンティア・デザイン株式会社

(代表) 501 - 3265 岐阜県関市小瀬1202 - 14 / 0575 - 24 - 4300 / frontique.com



FRONTIQUE JOURNAL 2019.03 vol.008

IT賞受賞式典に参加し、
岐阜県知事に報告しました。

フロンティア・グループ
合同通信3月号

ラクアデイサービス 関店
ラクアデイサービス 関ひがし店
ラクアデイサービス 岐阜店
福祉用具貸与販売 ラクアアイテム
デイサービス・ソリューション
介護業務改善アプリ ラクウェア

IT賞表彰式典において、 奨励賞をいただきました。

2月7日 東京コンファレンスセンター品川で、
IT賞表彰式典が開催されました。

2月6日、7日の2日間、第34回IT戦略総合大会（主催：公益社団法人企業情報化協会）が東京都港区の東京コンファレンスセンター品川にて開催され、会期中に第36回IT賞受賞企業の表彰式典や記念講演が行われました。弊社も、ミサワホーム株式会社やみずほフィナンシャルグループ、楽天カード株式会社とともにIT奨励賞を受賞し、弊社代表 三嶋正貴が表彰盾を受け取りました。

「経営者と現場の社員が一緒になってアプリを開発し、介護現場の書類業務を9割改善した」という弊社の取り組みを、名だたる大企業の取り組みと同等に評価していただいたことを大変誇りに思いますし、この賞に恥じないよう、さらに邁進していきたく考えています。

また今回のIT総合大会では、JR東日本の取締役副会長である小縣方樹（おがたまさき）氏や、元カルビー会長兼CEOで現ライザップグループの取締役である松本晃氏が講演され、大企業の経営者の方々が、日々、どのようなことを考えて仕事をされているのかに触れることができました。

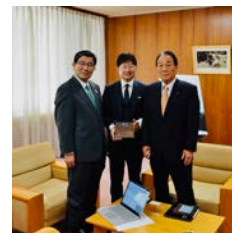
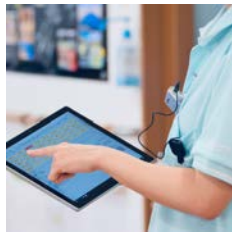
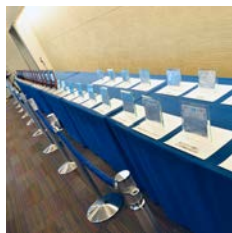
彼らが語っていたことで印象的だったのは、まず、「志をもって仕事をする事の大切さ」です。例えば小縣氏は「我々は、顧客志向をもちながら、人の心と、心を繋ぐサービスを創っていくことが使命」と語っておられました。自分たちの仕事が誰の役に立ち、どんな社会を創っていくことができるのか。そういった想いをもち続けていくことの大切さを改めて教えていただきました。

さらに印象的だったのが、大企業の経営者の方でも、みな口を揃えて「変わらなければいけない」とおっしゃっていたことです。鉄道会社も、いずれは通信会社や他の分野がライバルになることや、働き方改革を本気になって進めなければ会社経営が難しくなることなどを熱く語られました。

東京の一流企業といえば、誰もが憧れる存在です。自分の子どもが就職すれば、「うちの子は一生安泰だ。」と思うことも多いのではないのでしょうか。しかし、そのような大企業の経営者たちは「常に変化し続けなければ、いずれ自分たちも淘汰されてしまう。」という想いをもち続けていることを知りました。そして、どの経営者の方々も本当に勉強し、熱心に仕事をされている印象でした。

大企業ですらそのように努力し続けているのですから、私たちもさらに学び、変化していかなければいけないと決意を新たにしましたし、同じ気持ちをお持ちの法人様と、今後も積極的に交流することで、互いに学び合うことができたらと思っています。

今後とも、フロンティア・グループをよろしくお願いたします。



岐阜県知事 古田肇氏に、 IT賞受賞を報告。

2月20日 岐阜県庁を訪問し、
県内企業初となる受賞を喜んで頂きました。

今回のIT賞受賞は、介護業界で初、また岐阜県の企業として初めての受賞となり、先日、岐阜県知事に直接報告させていただく機会を頂いたため、代表 三嶋正貴が岐阜県庁を訪問し、受賞内容等を報告させていただきました。

古田知事からは、IT賞や弊社の取り組みの概要について熱心にご質問いただきました。「ほとんどが東京の大企業のなか、関市の企業が受賞したのは立派なものです。こういったシステムを利用すれば、社員たちは頭を使う仕事をもっと時間を割くことができ、働き方改革にも繋がりますね」とお褒めの言葉を頂戴しました。

また県のIT利用促進室の担当者からも、「現場の社員が使いやすいよう、あらゆる情報を1画面で表示して入力できるこのアプリの発想は、システム屋としても目から鱗でした。」と古田知事に説明していただきました。

同席いただいた県議会議長 尾藤義昭氏からも「豚コレラの対応に追われ、県内に暗いニュースが続き、県職員も総動員して対応に追われているなか、今日は明るい話題で私たちも本当に嬉しい。」とお言葉を頂戴しました。

最後に、古田知事より「来年はグランプリを受賞できるよう、さらに邁進してください。」と励ましの言葉も。

また今回の知事訪問は、2月25日の中日新聞にも掲載されました。今後も私たちの活動を広く伝えていき、かつての自分たちと同じ課題を抱えている事業者様に、ラクウェアなどの改善を知っていただきたいと願っています。

業務効率化ソフト
「IT賞」で奨励賞
関市のデイサービス
関市と岐阜市でデイサービス事業所を運営する「フロンティア」(関市)が、公益社団法人・企業情報化協会の主催する「IT賞」の奨励賞を受賞した。革新的なソフトを開発し、業務を大幅に効率化したのが理由。三嶋正貴社長(右)が県庁を訪れ、古田肇知事に報告した。

同賞はITによる経営革新の成果を評価する。他の受賞は大企業が主体。地方企業の受賞が目立ち、同社が独自開発したのは、デイサービス専用の情報管理ソフト「ラクウェア」。利用者ごとの利用状況や体調、送迎日時などを一つの画面で手軽に入力、共有できる。それまで二人で二時間かけていた記録業務を一人二十分でこなせるようになり、サービスの質の向上につながったという。ラクウェアは既に全国十六施設で導入されている。三嶋社長は次の展望について「施設同士のネットワークを構築し、問題や悩みを共有できるようにしたい」と話した。(杉浦正幸)

INFO
お知らせ

介護経営セミナー
4月25日(木)
5月25日(土)

デイサービスにも消費税増税の影響が!? 会計事務所と合同セミナーを開催

10月から消費税が8%から10%に増税になり、デイサービスにも影響があることを皆さんご存知ですか？このセミナーではその影響と対策を徹底解説します。会場は、税理士法人TACT 高井法博会計事務所です。※左のQRコードより申し込みいただけます。